

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの経過措置で使用できます。

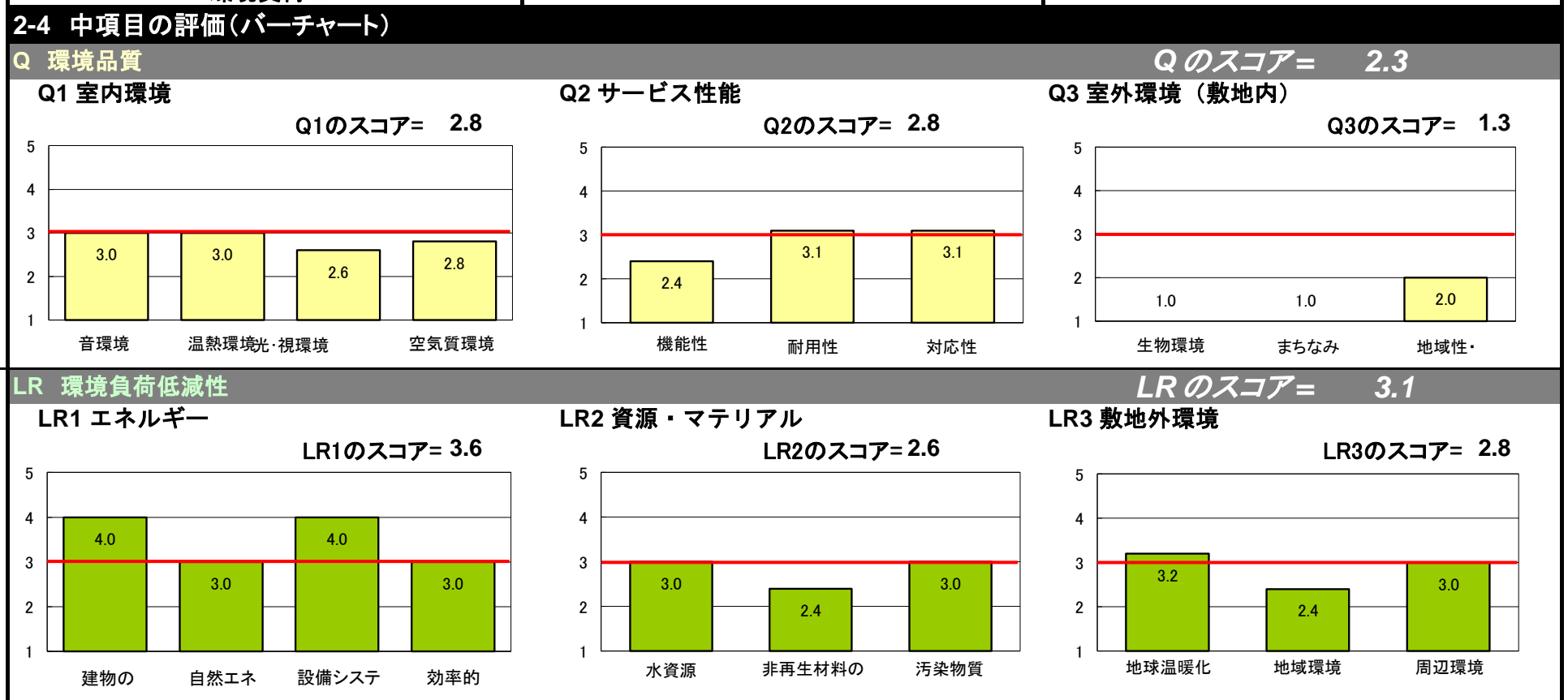
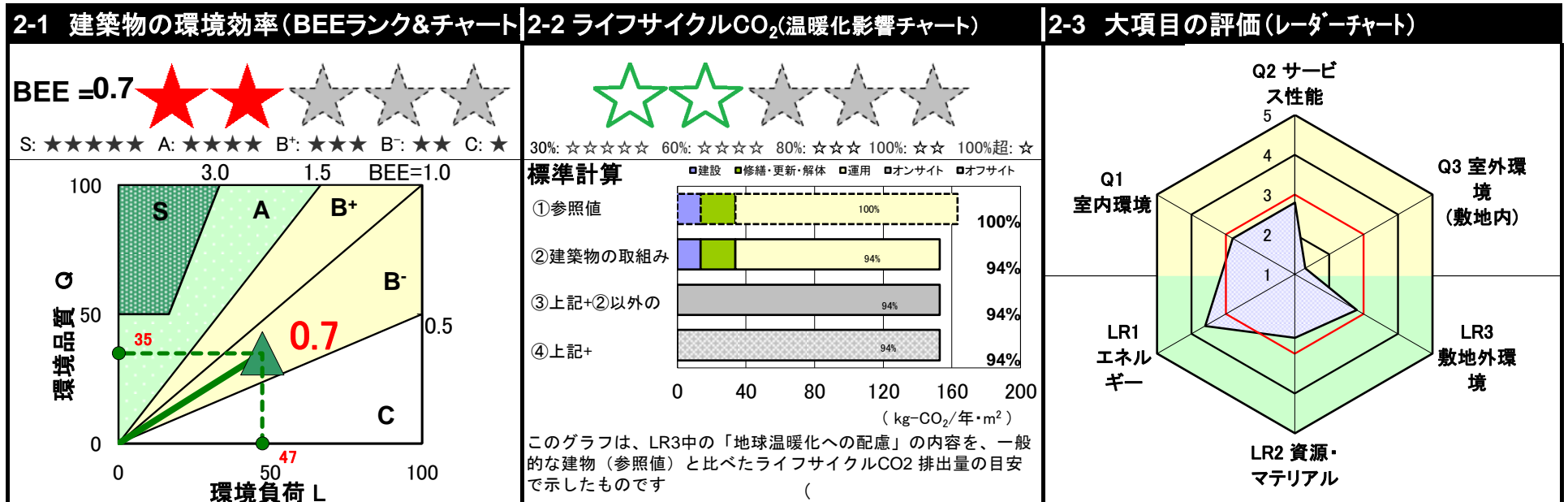
CASBEE® 広島 (2010年ver. 1.8)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2013年追加版Ver.2 (BPI/BEI対応) ■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(株)荒谷建設コンサルタント	階数	地上5F
建設地	広島市中区江波本町373番3	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	300人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,640時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年6月 予定	評価の実施日	2014年9月18日
敷地面積	592 m ²	作成者	稲田 富美子
建築面積	449 m ²	確認日	
延床面積	2,029 m ²	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.2	スコア = 1.6	スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 BPI _m 0.72 // BEI _m 0.77 // /	設計の計画上特段に配慮した事項 /	設計の計画上特段に配慮した事項 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される